morph brace





目的(優先順位

- 1・拡張しやすいプログラムを書くトレーニング
- 2・外部からのコントロール(マイク・BT)の組み込み
- 3・各種ライブラリを使ったプログラミング(openCV系)
- 4・iPhone間の接続(BT?)
- 5・課金(機能の追加・購入)

概要

iPhone・ブレスレット(通常時)・ベルト(変身時)をコアに、 各種演出を行う玩具

コア

スワイプきっかけで変身シークエンスへ

通常時・変身時の2画面構成

変身シークエンス演出は画面と音を基本に

トリガーに使うもの

画面シングルタップ・画面マルチタップ・スワイプ・三軸センサー・加速度センサー・照 度センサ

bluetooth(クラシック)・bluetooth(LE)・OTODUINO(I/O)

演出

通常時(シングルタップを中心とした操作)

ビデオシーバー(送受信)

外部ユニット操作ボタン

使うもの:カメラ・ボタン

- ·変身シークエンス(1以外は画面にタッチしない)
 - 1・変身トリガー(マルチタップ、スワイプ、加速度計など、iPhoneならではの)
 - 2・変身中の画面に遷移+アラート音

- 3・ブレスレットからはずし、ベルトへ装着(ピンジャックへミニピンを挿入)
- 4・変身完了のアニメーション+ベルトについているスピーカーから変身完了音
- ・**変身時**(シングルタッチ相当のものは画面以外で行う。画面タッチは極力行わない)

外部ユニットからのiPhone本体への操作

ベルトボタンのボタンを押すとおこる演出

使うもの:

接続

・ピンジャック接続

1度に接続できる端末は1つのみ

音を出す

iPhoneを接続した先を認識

(ピンから常に信号を出し、iPhoneがマイク接続で信号を受信した瞬間にデバイス毎のアクションを行う)

· Bruetooth

一度に複数の端末を接続可能

iPhone間の接続

